



「本庄・筒川ならではの教育
活き生き本庄小」

伊根町立本庄小学校だより 11月号

令和7年10月31日発行

HPアドレス
<https://www.town.ine.kyoto.jp/soshiki/honjoshō/index.html>

2学期後半、実りある学びへ ～自分の成長を見つめ、さらに一歩前へ～

つい先日まで暑い日々が続いていましたが、10月半ばから朝夕がぐっと涼しくなり、日中も過ごしやすい気候となっていました。子どもたちの服装や表情からも、ようやく秋が訪れたことを実感できます。給食での旬の食材や、学校の周囲に広がる田んぼや山の景色などからも、秋の深まりを感じることができます。



感じることができるのは、本庄・筒川ならではの豊かさですね。

さて、2学期も折り返しを過ぎ、いよいよ後半に入ります。ここまでで間に、子どもたちは多くの学習や行事を経験し、「前向きに」「主体的に」「自信をもって」学ぼうとする姿勢が数多く見られています。その中でさまざまな力を身につけてきました。例えば、

- ・朝会での校長講話や校長室前の世界地図をきっかけに、世界への関心を広げている子
- ・読書感想文で自分の経験や思いを丁寧に言葉にした子
- ・陸上大会で自分の記録に挑戦し、自分を超えようとした子
- ・絵画制作で思いをこめて粘り強く表現に取り組んだ子

など、それぞれの「伸びようとする力」があちこちに芽吹いています。2学期の初めに立てた目標に対して、どれだけ近づくことができたのか、またどんな力がついたのか、一人ひとりがこれまでの歩みをしっかりと振り返る時期でもあります。こうした振り返りを通して、今の自分に必要なこと・大切にしたいことを見つけ、残りの2学期をさらに実りあるものにしてほしいと思います。私たち教職員も、保護者や地域の皆様と共に、子どもたちの「自信」を育み、「可能性」を信じて支えていきたいと思います。

明日、11月1日（土）は学習発表会です。本番に向けて、学校全体がひとつになって、全校合唱や準備を進めてきました。どの学年も、それぞれの役割や目標をもち、「見ていて人に伝えたい」「自分たちのがんばりを感じてほしい」と、一生懸命練習に取り組んできました。発表をやり切ることで達成感や自信につながり、次への挑戦にもつながります。当日は、保護者の皆様、地域の皆様には、ぜひ子どもたちの成長の一端をご覧いただき、あたたかい応援をお願いいたします。



伊根町子ども芸術鑑賞会

10月7日、伊根町子ども芸術鑑賞会が伊根小学校体育館で開催されました。今年度は『ちっちゃん姫とシャベルン博士』という演劇を鑑賞しました。

「どうしてイチゴはイチゴって言うの？」「どうして国によって言葉が違うの？」といった姫の素朴な疑問に、世界中の言葉を知っているシャベルン博士が、楽しくわかりやすく答えていく内容です。子どもたちは、物語に引き込まれながら、普段何気なく使っている「ことば」の奥にある不思議さや面白さを感じ取り、言葉や文化への興味を深めました。また、上演後は子どもたちから次々に質問や感想が飛び出し、劇団員の皆さんのが一つ一つ丁寧に答えてくださいました。普段なかなか触れる機会のない演劇を間近で鑑賞することができ、子どもたちにとって貴重な学びの機会となりました。江原河畔劇場青年団の皆様、ありがとうございました。



第1回与謝地方小学生陸上運動記録会

10月8日、京丹後はごろも陸上競技場にて「第1回与謝地方小学生陸上運動記録会」が開催されました。6年生は、これまで体育の授業や放課後の練習で、自分の選んだ種目に一生懸命取り組んできました。当日は、100m走やハードル走、走り幅跳び、走り高跳び、800m走の種目で、それぞれ全力を出し切る姿が見られました。緊張の中にも笑顔があり、友達や他校の仲間と励まし合いながら競技に臨む姿は、とても頼もしく感じられました。また、与謝地方の小学校の6年生が一堂に会する貴重な機会であり、競技を通じて交流も深まりました。今回の経験を、今後の学校生活にも生かしていくことを期待しています。



地域の方とともに全校稲刈り体験

さわやかな秋空のもと、全校児童で稲刈りを行いました。春にみんなで田植えをした田んぼの稲が、夏の暑さや風雨にも負けず、立派に実りました。当日は伊根小学校の5年生も一緒に田んぼに入りました。地域の方々と声をかけ合いながら作業する姿からは、子どもたちの真剣さや成長を感じられました。こうした体験ができるのも、地域の皆様のあたたかいご協力のおかげです。特に、本庄地区農村環境保全会の皆様には、草刈りや水の管理なども含め、本当にありがとうございました。これから脱穀や精米の作業を経て、1月には収穫したもち米で餅つきを行う予定です。自分たちが刈りとったお米を、地域の方と味わえる日が今からとても楽しみです。



「ことば」や「からだ」で伝える楽しさを味わいました ～コミュニケーションワークショップ～

伊根小学校の児童とともに、劇作家・演出家の平田オリザ学長によるコミュニケーションワークショップを行いました。5・6年生は、「転校生」というテーマの台本をもとに、友達と話し合いながら場面をアレンジし、自分たちで物語をつくり上げて演じました。また、1～4年生は劇団員の皆さんと一緒に、コミュニケーションをテーマにした様々な活動を体験しました。じゃんけんや仲間探し、体を使った表現など、学年に応じた活動が行われ、子どもたちは夢中になって楽しみながら取り組んでおり、相手を思いやる姿や自然な声かけが見られ、心が通い合う時間となりました。



活動を通して子どもたちは、「どうすれば相手に伝わるか」を考えながら、台詞や動作に工夫を重ね、互いの意見を尊重し合う姿が見られました。「折り合いをつけて話し合うこと、目的や方法を整理して意見を出し合うことが大切」という平田さんの言葉に、子どもたちはうなずいていました。相手も自分も大切にするコミュニケーションの本質を学ぶ、大変貴重な時間となりました。



マラソン大会 ～最後まで粘り強く、自分の力を出し切りました～

10月22日（水）にマラソン大会を開催しました。練習と同じ程度の距離・環境で安心して本番に臨めるよう、コースを変更して実施した今回の大会。子どもたちは、自分の目標に向かって最後まで全力で走り抜き、達成感とともに自信を深めっていました。沿道での温かい声援や、安全監視をお世話になった地域・保護者の皆様のご協力のおかげで、安全に大会を終えることができました。ありがとうございました。



「つながり」の中で育まれる学び

校内の異年齢だけでなく、保小中との連携も大切にしながら、子どもたちの学びの幅を広げています。先日1年生は、保育所を訪問し、国語で学習した『やくそく』の音読発表を行いました。練習の成果を発揮し、自信をもって発表する姿に、保育所の子どもたちも笑顔で応えてくれました。年下の子どもたちに伝える経験を通して、1年生の心も育っています。また、5・6年生は伊根中学校の文化祭に参加し、中学生の発表や合唱を鑑賞しました。中学生の堂々とした発表や力強い歌声に、子どもたちは感動し、その姿から学んでいました。このような連携を通じて、互いに刺激を受け合いながら成長しています。今後も地域や学校間のつながりを生かしていきます。



地震・津波を想定した避難訓練を行いました

10月28日（火）、地震・津波を想定した避難訓練を、本庄保育所と合同で実施しました。今回は「放送機器が使えない状況」「地震後に津波注意報が発表される」ことを想定し、まずは屋外へ一次避難、校舎の安全を確認し、校舎二階へ二次避難しました。職員の声かけや児童の判断力も問われる訓練でした。

耐震工事済みの校舎



◇ 11月の主な行事予定 ◇

1日（土）学習発表会（AM）(14:00 下校)
本庄地区文化祭（PM）
3日（月）文化の日 伊根町一周駅伝大会
4日（火）振替休業日
5日（水）朝会 駅伝試走
（13:00 下校：職員研修のため）
更生保護女性会付添下校
7日（金）1・2年生乗り物探検（橋立方面）
（1・2年生のみ給食無しお弁当持参）
1年生学級懇談会 19:00
10日（月）歯磨き巡回指導 全校お話会
人権教室
秋季全国火災予防運動（～15日）

12日（水）朝会
天橋立小学生駅伝大会（午後開催）
（出場児童以外は 13:00 下校）
13日（木）6年知的好奇心出前授業⑤⑥
19日（水）修学旅行
20日（木）修学旅行
21日（金）修学旅行
23日（日）勤労感謝の日
24日（月）振替休日
27日（木）伊根町特別支援学級交流会⑤⑥
28日（金）ファミリー読書
全校お話会
日本で最も美しい村表彰式リハーサル



☆AET：11日 18日 25日 ☆S C： 6日 13日 26日
☆ICT支援員：7日 17日 ☆SSW：20日